

事業評価書

都道府県名：岐阜県

政策目的	事業実施 地区数 (ア)	評価対象外 地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア)－(イ)	成果目標の 平均達成率	都道府県による点検評価（所見）	国による点検評価
産地競争力の強化	8	0	8	148.1	成果目標については、達成しており、産地競争力の強化に向けた総合的推進が図られた。今後も、各施設の利用率等を確保し、継続して効果が発生されるよう支援していく。	該当無し

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	ニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	特別付加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
			計画時 (平成24年)	1年後 (平成25年)	2年後 (平成26年)	3年後 (平成27年)	目標値 (平成27年)	達成率				計画時 (平成24年)	1年後 (平成25年)	2年後 (平成26年)	3年後 (平成27年)	目標値 (平成27年)	達成率					成果目標の具体的な実績③	交付金	都道府県費	市町村費					その他
大垣市	西美濃農業協同組合 大垣市西部地区	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く)) 10a当たり物財費を4%以上削減	物財費102.448円/10a	物財費102.400円/10a	物財費101.781円/10a	物財費95.784円/10a	物財費98.307円/10a	160.9%	10a当たり物財費6.5%削減 (6,664円/10aの削減)	土地利用型作物(麦)	事業実施地区における1等比率を事業実施年度の前7中5平均の値と比べて11.9%以上改善	1等比率88.1%(平成18~24年)7中5平均	1等比率0%	1等比率100%	1等比率100%	1等比率100%	100.0%	1等比率11.9%改善	穀類乾燥調整貯蔵施設 乾式集塵装置 6,195㎡/分	118,160,700	56,267,000	0	0	61,893,700	H26/3/25	人・農地プランの作成・見直しや集落営農組織の法人化により、担い手等への農地の利用集積が進み、地域全体の物財費の削減を図ることができた。 小麦栽培については、適期播種、収穫、排水対策等を徹底した結果、品質向上の目標を達成することができた。	関係機関が一体となり、集落営農組織の法人化を推進し、担い手への農地の利用集積の加速化に取り組み、農地の維持管理に関する話し合いが進んでいる。 小麦の栽培管理指導を目的とした会議を開催する等、産地として小麦の品質向上に取り組んでいる。			
大垣市	西美濃農業協同組合 西美濃地区(大垣市、海津市、安八郡、養老郡、不破郡)	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く)) 事業実施地区における環境保全型農業に取組む面積の割合を増加	環境保全型農業に取組む面積の割合31.8%	環境保全型農業に取組む面積の割合33.0%	環境保全型農業に取組む面積の割合37.5%	環境保全型農業に取組む面積の割合37.2%	環境保全型農業に取組む面積の割合32.8%	540.0%	環境保全型農業に取組む面積の割合5.4%増加	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く))	事業実施地区における1等比率を事業実施年度の前7中5平均の値と比べて10ポイント以上の改善	1等米比率57.0%(平成18~24年)7中5平均	1等米比率63.6%	1等米比率80.0%	1等米比率69.8%	1等米比率69.1%	105.7%	1等米比率12.8%改善	集出荷時穀類乾燥調整施設 5t/h 光選別機 4.6t/h 集塵装置 80㎡/分	42,529,200	20,252,000	0	0	22,277,200	H26/3/20	高齢化、後継者不在による離農者等の農地を対象に、環境保全型農業に取組む担い手への利用集積を進めた結果、目標を達成することができた。 光選別機の導入により、出荷段階で着色米等を除去するとともに、機器から得られたデータを次年度への栽培技術指導へ反映させ、青空教室等で適正な肥培管理等を徹底した結果、品質向上の目標を達成することができた。	集落座談会等により、地域で担い手への農地利用集積、農地の維持管理に関する話し合いが進んでいる。 生産技術講習会(青空教室等)の開催など産地として米の品質向上に取り組んでいる。			
垂井町	西美濃農業協同組合 垂井町南部	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く)) 事業実施地区における1等比率を事業実施年度の前7中5平均の値と比べて10ポイント以上の改善	1等米比率89.6%(平成18~24年)7中5平均	1等米比率49.6%	1等米比率48.1%	1等米比率58.6%	1等米比率100%	▲298%	1等米比率31.0%低下	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く))	10a当たり物財費を8%以上削減	物財費103.658円/10a	物財費102.413円/10a	物財費103.352円/10a	物財費95.937円/10a	物財費95.338円/10a	92.8%	10a当たり物財費7.4%削減 (7,721円/10aの削減)	産地管理施設 玄米色彩選別装置 7.2t/h	27,850,200	13,262,000	0	0	14,588,200	H26/3/25	玄米色彩選別装置の導入により、出荷段階で着色米等を除去するとともに、装置から得られたデータを次年度への栽培技術指導へ反映させ、青空教室等で適正な肥培管理等を徹底したが、7月の低温、9月の多雨により、主力品種である特産米ハツシモ等有機肥料を使用する栽培で未熟粒が多く発生したため、品質向上の目標を達成することができなかった。また、関係機関が一体となり、担い手への農地集積を行い、地域全体の物財費の削減を図ったが目標を達成することができなかった。	1等米比率の改善、物財費の削減とともに目標達成されなかった。このため、米の品質向上を図る上で、品質分析だけでなく、生産技術講習会(青空教室等)の開催等に取り組むよう指導する。また、集落営農組織・認定農業者への農地集積の加速化等により、物財費が削減されるよう指導する。			
安八町	西美濃農業協同組合 安八郡安八町・大垣市聖徳町	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く)) 環境保全型農業に取組む面積割合を11.4%増加	環境保全型農業に取組む面積割合22.1%	環境保全型農業に取組む面積割合26.5%	環境保全型農業に取組む面積割合35.5%	環境保全型農業に取組む面積割合36.6%	環境保全型農業に取組む面積割合33.5%	127.2%	環境保全型農業に取組む面積割合14.5%増加	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く))	事業実施地区における1等比率を事業実施年度の前7中5平均の値と比べて30.3%の改善	1等米比率55.5%(平成18~24年)7中5平均	1等米比率98.8%	1等米比率96.9%	1等米比率96.4%	1等米比率85.8%	135.0%	1等米比率40.9%改善	穀類乾燥調整貯蔵施設 乾式集塵装置 5,245㎡/分	110,898,900	52,809,000	0	0	58,089,900	H26/3/25	人・農地プランの策定により、集落営農組織の法人化等が進み、環境保全型農業に取組む担い手への農地の利用集積が行われ、目標を達成することができた。また、既存の玄米色彩選別機により、出荷段階で着色米等を除去するとともに、機器から得られたデータを次年度への栽培技術指導へ反映させ、青空教室等で適正な肥培管理等を徹底した結果、品質向上の目標を達成することができた。	米の品質向上を図る上で、品質分析だけでなく、生産技術講習会(青空教室等)の開催など産地として米の品質向上に取り組んでいる。また、関係機関が一体となり、集落営農組織の法人化を推進し、担い手への農地の利用集積の加速化に取り組み、農地の維持管理に関する話し合いが進んでいる。			
掛妻川町	農事組合法人桂茶生産組合 桂地区	稲作物(茶) 契約取引数量の増加	契約取引数量0%	契約取引数量0%	契約取引数量72.3%	契約取引数量53.0%	契約取引数量35%	151.0%	総販売量162,354kg 契約販売量86,000kg	稲作物(茶)	仕向け商品の多様化	仕向け商品の多様化0%	仕向け商品の多様化0%	仕向け商品の多様化65.3%	仕向け商品の多様化74.9%	仕向け商品の多様化35%	214.0%	総販売量162,354kg リーフ茶以外での使用実績121,662kg	農産物加工処理施設 異物除去装置一式2セット	41,654,550	19,835,000	0	0	21,819,550	H25/10/23	異物除去機を整備することで、荒茶に混入する病害葉等が除去され、外観等が向上するだけでなく、異物混入に対して、有効かつ具体的な対策を講じた産地として実需者の評価を得、一層の取引推進が図られたことから、適切な取組であったと評価している。	異物除去装置の導入を機に取引の主体が契約に移行、また契約により、リーフ茶以外への仕向が多くなるなど、事業効果が大きく出ている。 ただし、H26に主要取引先と出荷量が契約数量に達せず、結果、次年度の契約を減らされる事案があったことから、関係機関と連携し出荷量が安定するように技術支援を行う。			
八百津町	めぐみの農業協同組合 八百津町(坂根町、富加町、川辺町)	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く)) 1等米比率の改善	1等米比率2.4%(平成18~24年)7中5平均	1等米比率9.1%	1等米比率89.9%	1等米比率41.2%	1等米比率12.4%	388.0%	1等米比率38.8%改善	土地利用型作物(稲(新規需要米を除く))	物財費の削減	物財費133.734円/10a	物財費138.956円/10a	物財費130.721円/10a	物財費123.178円/10a	物財費125.654円/10a	130.6%	10a当たり物財費7.8%改善 (10,556円/10a削減)	乾燥調整施設(色選別機) 乾燥機 5t×2基 6t×2基 計画処理量 320t(玄米)	132,133,050	62,920,000	0	0	69,213,050	H26/3/12	玄米色彩選別機の導入により、出荷段階で着色米等を除去するとともに、機器から得られたデータを次年度への栽培技術指導や栽培暦へ反映させたほか、斑点米カメムシ対策として有効な節節用剤を新規導入した結果、品質向上の目標を達成することができた。また、人・農地プランを策定し地域の中心となる担い手を位置づけ、担い手への農地の利用集積を推進した結果、地域全体の物財費の削減を図ることができた。	人・農地プランを策定し、地域の担い手を明確に位置づけ、農地の利用集積を推進するなど、農地の維持管理に関する話し合いが進んでいる。 米の品質向上を図る上で、品質分析だけでなく、地域の栽培暦への反映や斑点米カメムシ対策として有効な節節用剤を新規導入するなど産地として米の品質向上に取り組んでいる。			

中津川市	東美濃農業協同組合	産地競争力の強化に向けた総合的推進 野菜	全出荷量に占めるブランド化トマトの割合を25%に増加	0%	0%	23.1%	36.6%	25%	146.0%	ブランド化トマトの割合を36.8%に増加	産地競争力の強化に向けた総合的推進 野菜	全出荷量に占める契約取引の割合を19%に増加	0%	0%	18.9%	23.9%	19%	126%	契約取引の割合を23.9%に増加	予冷施設 (原体予冷庫 パネル式 21PL/室・ 66.04m ² (製品予冷庫 パネル式 37PL/室・ 99m ²)	32,547,900	15,499,000	0	0	17,046,900	H26.3.20	予冷庫の活用により、黄変果等の出荷できないトマトが減少し、品質向上につながった。(加工向けトマト 予冷庫稼働前(H25) 23.4t→稼働後(H27) 15.2t) その結果、全出荷量に占めるブランド化トマト(独自表示)の割合や契約取引の割合を増加させることができた。	予冷施設を活用し、黄変果対策・鮮度保持対策に取り組んでおり、ブランド化や契約取引が進んでいる。 また、リース事業による助成や就農支援研修、栽培研修会の開催により、新規生産者の確保に努めるとともに、定植時期の分散や栽培管理の徹底により後半までの安定出荷に取り組んでいる。
恵那市	東美濃農業協同組合 県下全域	土地利用型作物(主要農作物種子、雑豆及び落花生の本種子)	水稲種子合格率100%	水稲種子合格率100%	水稲種子合格率100%	水稲種子合格率100%	水稲種子合格率100%	100.0%	水稲種子の合格率100%を維持										種子選苗生産関連施設 乾式集塵施設 1,000m ² /分	38,436,300	18,303,000	0	0	20,133,300	H26.3/26	乾式集塵施設の導入により、特に大規模種子生産者の受入体制が強化され、優良種子の安定生産が実現できた。	種子の計画生産と徹底した栽培管理により、優良種子が安定生産されている。 審査結果等を栽培管理に反映するとともに栽培講習会等を開催するなど産地として優良種子の安定生産に取り組んでいる。	

都道府県平均達成率	146.1%	総合所見	成果目標については、達成しており、産地競争力の強化に向けた総合的推進が図られた。今後も、各施設の利用率等を確保し、継続して効果が発生されるよう支援していく。
-----------	--------	------	--

- (注) 1 別紙様式1号の2の1に準じて作成すること。
- 2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
- 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。